

排出事業者のための 3R支援施策

2016. 9. 7(水)

一般社団法人

京都府産業廃棄物3R支援センター
センター長 新井吉久

産業廃棄物の3R

「3R」って何？

「持続可能な社会」を構築するためのキーワード

◆「Reduce」排出削減

→ 廃棄物の発生そのものを減らす。

◆「Reuse」再使用

→ 物を繰り返し使う。

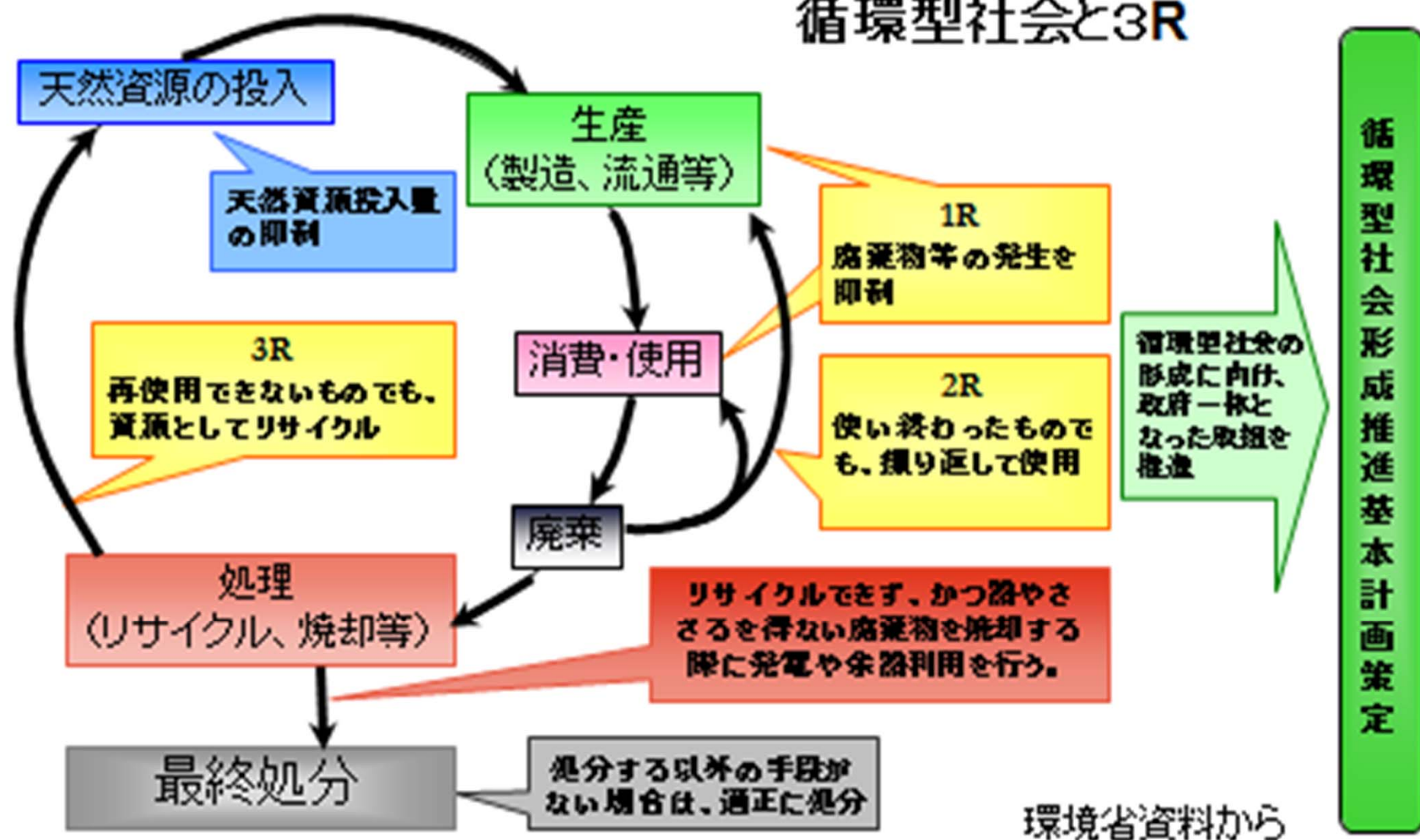
◆「Resycle」再生利用

→ 資源として再び使用する。



天然資源の利用を抑制し、環境影響の少ない社会活動を目指す。循環型社会を構築。

循環型社会と3R



廃棄物の3Rに取り組むメリットは何？

- ✓ 廃棄物処理費用の削減
- ✓ 作業の効率化やコストダウンに効果
- ✓ 地球温暖化防止の取り組みにも効果
- ✓ 会社のCSRの向上
- ✓ 従業員・職員の意識改革
- ✓ 廃棄物の適正処理の推進



- **コストメリット**
- **企業の将来ビジョン**

Ex.星野リゾートの考え方

客は環境配慮の基準でリゾートを選ばない。しかし環境活動を徹底して行う。何故か？

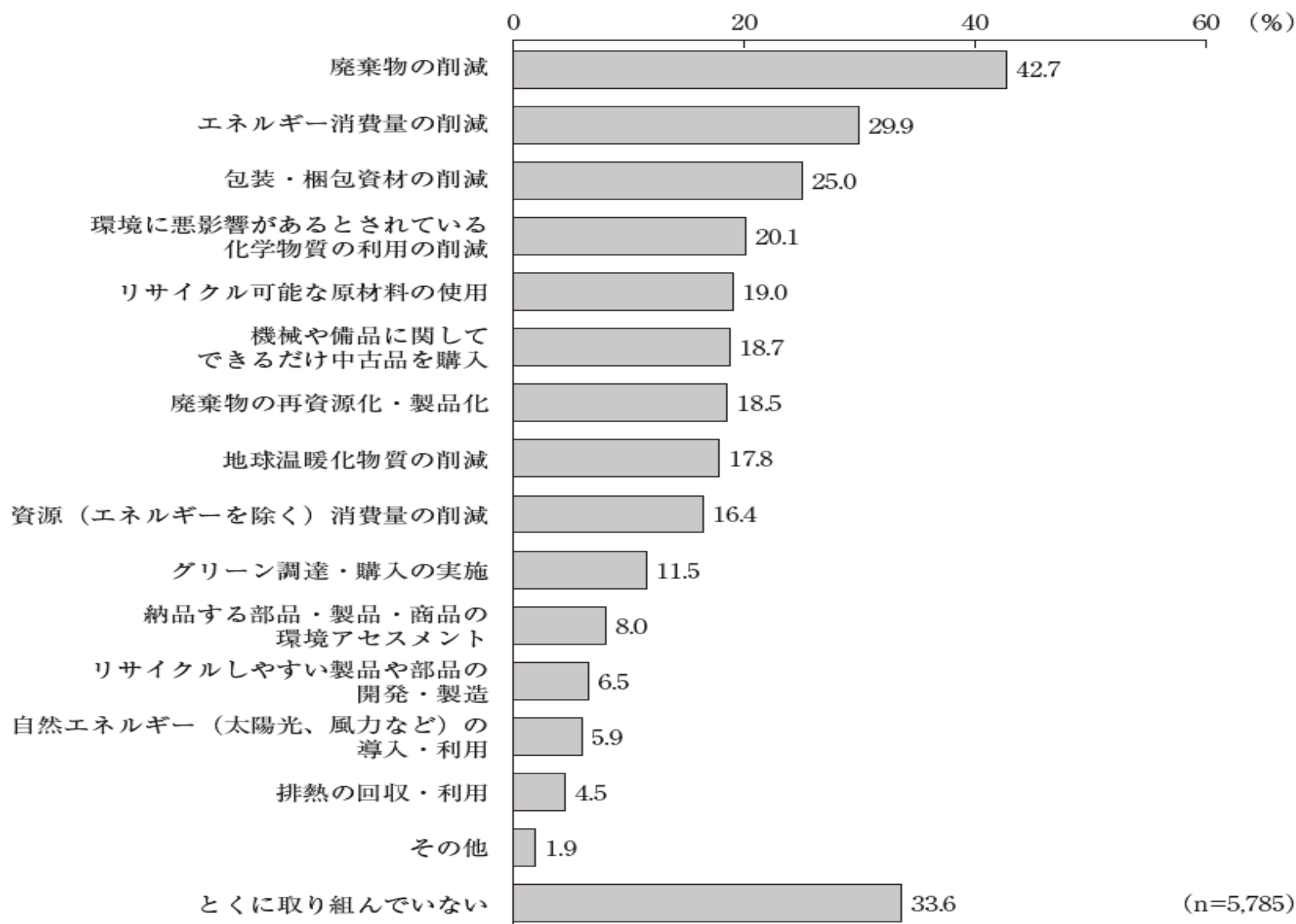
- ① コストメリット。廃棄物削減は経費削減。利益に直結する
- ② 将来ビジョン。国立公園内で環境負荷をかけないリゾートを作りたい。

(日経エコロジー)

中小企業における環境問題への取組状況 — 取り組みの実態と問題点 —

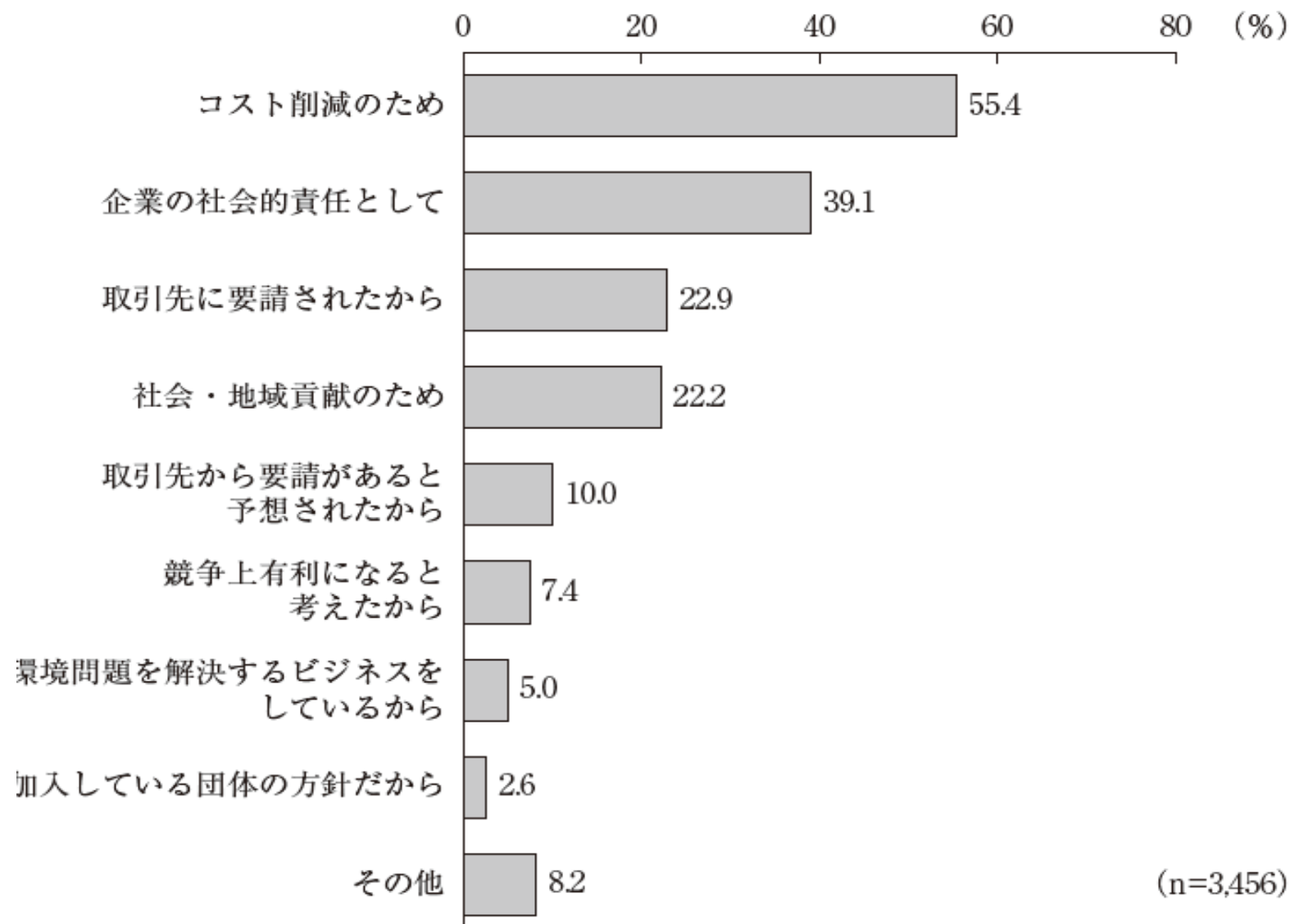
日本政策金融公庫総合研究所(2011.5)
(2010年アンケート調査.回収数6,828社)

図－5 取り組みの内容（複数回答）



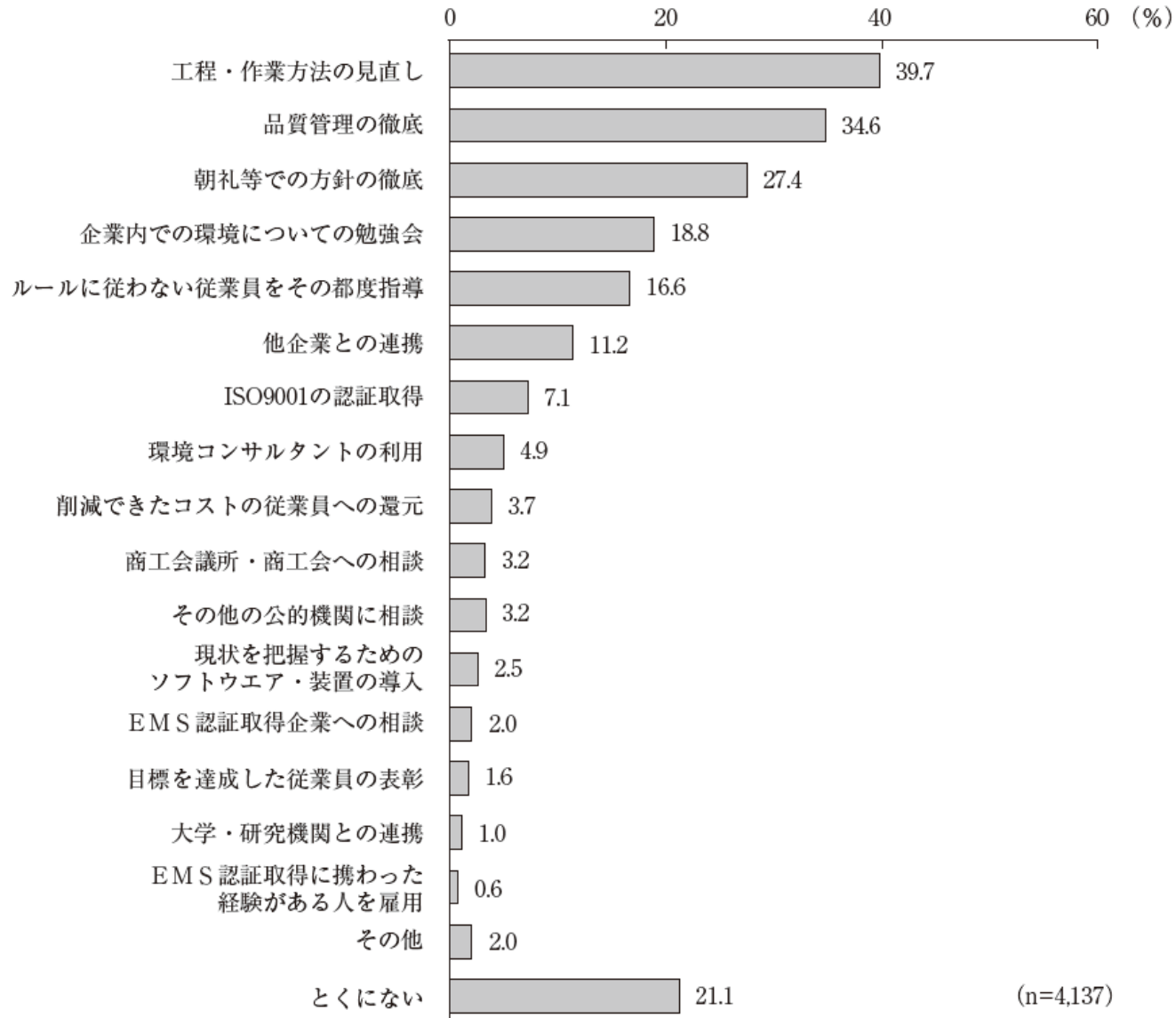
中小企業における環境問題への取組状況 —取り組みの実態と問題点—

図ー7 取り組みを始めた動機（複数回答）



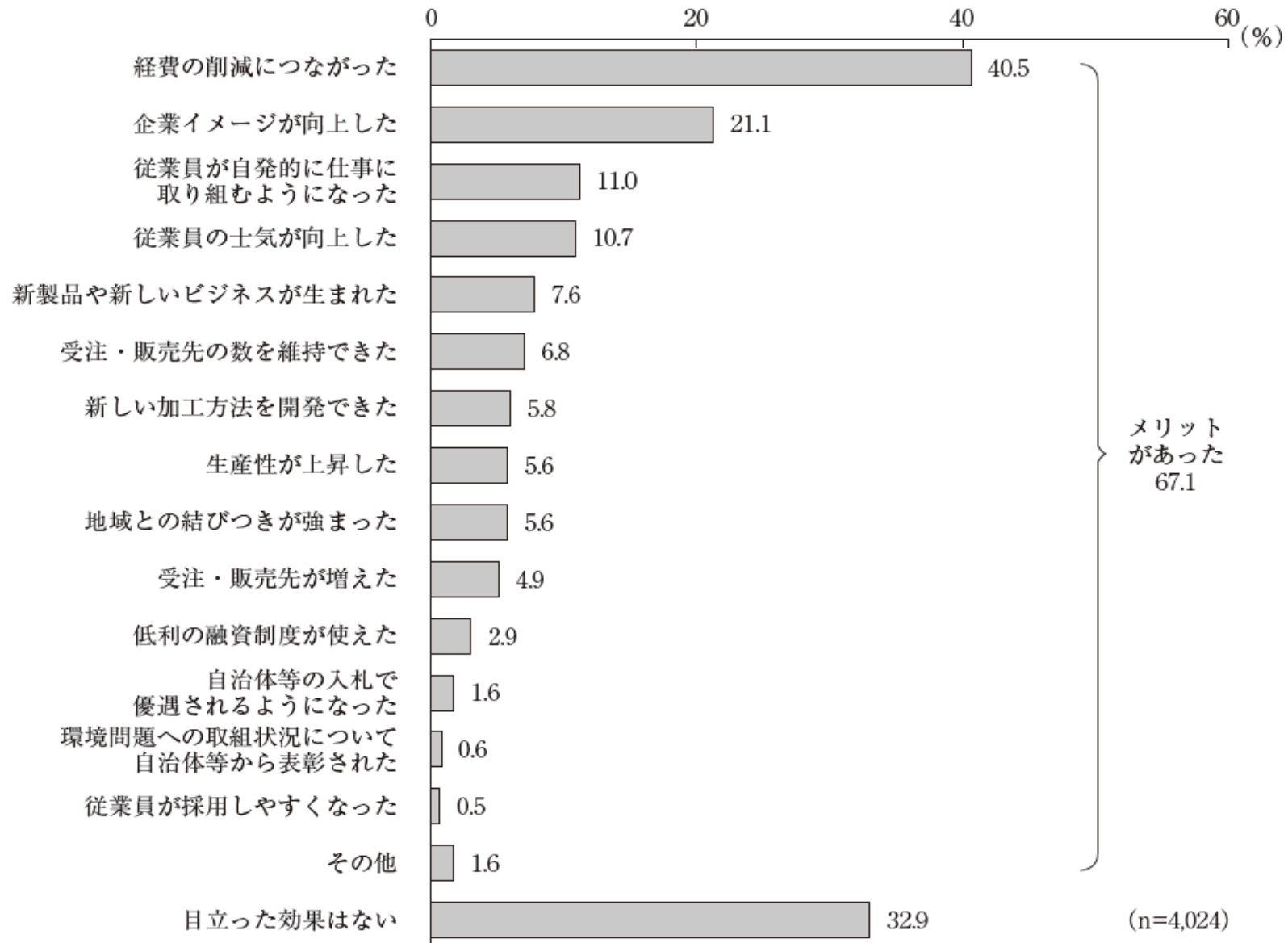
中小企業における環境問題への取組状況 —取り組みの実態と問題点—

図-19 取り組みを進めるために行ったこと（複数回答）



中小企業における環境問題への取組状況 —取り組みの実態と問題点—

図-23 取り組んだことによるメリット（複数回答）



京都府産業廃棄物3R支援センター事業

1. ゼロエミッションアドバイザー派遣事業

廃棄物排出削減、コスト削減を目指す企業に対しアドバイス。
環境マネジメント等の専門家（アドバイザー）を無料で派遣

2. 産業廃棄物3Rの研究開発、施設整備補助

産業廃棄物3R促進のための研究開発、設備整備等に対し補助
を実施（補助率1/4～2/3）

3. 産業廃棄物処理・3R情報等提供事業

3R技術やリサイクル業者等の情報を提供

4. 3R促進のための人材育成事業

セミナー、講習会開催、講師派遣、啓発冊子等作成



京都府内の事業所・工業団地の皆さま

ゼロエミアドバイザーを**無料**で派遣します!

※本事業は、京都府の産業廃棄物税の税収により実施しています。

**経営者
注目!**

これならできる。 廃棄物コスト削減対策

～廃棄物コストが削減できない原因、ご存知ですか?～

NPO法人KES環境機構と(一社)京都府産業廃棄物3R支援センターは、ゼロエミアドバイザー派遣事業を行っています。府内企業の産業廃棄物3R対策、環境マネジメントに係る相談に対し、専門知識を有するアドバイザーを派遣しゼロエミッションの取組を支援します。KES環境機構又は3R支援センターにお問合せ・お申込ください。日程調整の上、専門アドバイザーがご訪問し、廃棄物削減策についてアドバイスいたします。

よくある相談

廃棄物をもっと減らしたい

処理方法が適切か確認して欲しい

リサイクル業者の情報が欲しい

廃棄物削減に向けて、
具体的な対策がたてられていない

減量・リサイクルを向上させるため、
社内の減量化計画を見直したい

従業員の環境意識を向上させたい

アドバイス効果

- ・ 処分・リサイクル業者の情報提供
- ・ 原材料の調達、製品出荷時での廃棄物の排出抑制や有効活用の促進
- ・ 製造工程で発生する廃棄物の3Rの促進
- ・ 廃棄物を出さない製品設計・製造の促進
- ・ 原材料・資材等の歩留まりの改善
- ・ 取組を効果的に実施するための環境マネジメントシステム構築に向けた支援



ゼロエミアドバイスの様子

お客様の声

アドバイザーは頼もしい助っ人です! 装置等製造業様(京都府石碕区)

弊社は2011年から「環境管理」という活動に取り組み始めました。先進企業であれば当然である事でもハードルは高く、一からの学習でした。そんな中、大きなアーマであった「廃棄物」に関しては、「ゼロエミアドバイザー 派遣制度」が頼もしい助っ人となりました。実地調査・分別・リサイクル化・処理費用減へと段階的に進める事を教わりました。今ではそのお蔭でリサイクルへ、処理費は半減、まだまだ施策は続きます。「人材」に限りのある中小企業では外部への活用が不可欠で、それが支援事業であればなおさらありがたいと実感しています。



アドバイス料は**無料**。また訪問企業の情報について「**守秘義務**」を厳守します。

ゼロエミアドバイザーって どんな人?

NPO法人KES環境機構に登録されている、企業の環境マネジメントや廃棄物処理について豊富な経験と知識を持っている専門知識者です。研修等により常にレベルアップを図り、ゼロエミッションに取り組む企業様におこしなす講演や相談に対し、企業が実際に取組むべき具体的な情報提供や支援を行います。

産業廃棄物発生抑制等促進事業

産業廃棄物の3Rを推進し、環境負荷の少ない循環型社会構築を促進するため、以下の事業に対し補助

事業名	研究、技術開発補助		施設整備補助
対象事業	産業廃棄物の3Rの促進に関する研究、技術開発又は産業廃棄物を使った商品開発を行う事業		産業廃棄物の3Rに係る施設を設置する事業
事業の実施形態	事業者が大学等研究機関と共同で行う事業	民間事業者が行う事業	
補助率	2/3以内	1/2以内	1/4以内
補助期間	事業年度から3年度以内		同2年度以内
助成額	50万円以上1,000万円以内		

平成27年度の補助事業公募状況

事業者名	種類	テーマ
(株)湖池屋 南丹市	施設	蒸気式真空乾燥装置の導入による自社汚泥の減量化と堆肥化の推進
丸信木材工業(株) 南丹市	施設	破砕機の導入による自社木材廃棄物のバイオマス燃料化
(株)京都庵 福知山市	研究	地場産食品製造副産物混合資材を用いた肉牛・乳牛用飼料の開発
(株)アイステップ 京都市	研究	過熱水蒸気を利用した熱分解・変換による廃棄物（有機物を含む）からの資源回収
京都工業プラント(株) 綾部市	研究	低炭素リサイクル燃料の研究と装置の開発
宇治田原むく福社会 宇治田原町	研究	柿酢製造時に排出される搾り粕の有効な活用法について

「研究」・・・産業廃棄物減量推進事業（研究・技術開発分野）

「施設」・・・産業廃棄物再資源化施設整備事業（リサイクル施設等整備分野）

「排出事業者のための産業廃棄物3Rのポイント」

- 廃棄物の3R（Reduce・Reuse・Recycle）をどのように進めるか。
- 廃棄物削減の手法、ノウハウを分かりやすく解説。
- 経営マネジメントツールの「PDCAサイクル」に乗せ、「廃棄物3R推進計画」を推進。
- ゼロエミアドバイザー、廃棄物処理業者、行政職員、学識経験者の知恵と経験を出し合い作成。



「排出事業者のための処理委託のポイント」

- 「廃棄物は処理業者に委託したら終わり」ではない。
- 『排出事業者責任』は年々重く。「契約」「マニフェスト」「事後確認」が絶対必要。怠ると法違反に問われることも。
- 複雑で取っつきにくい廃棄物の法律を、事例も交えて分かりやすく説明します。





ご静聴ありがとうございました。

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター

〒615-0801 京都府京都市右京区西京極豆田町2番地 京都工業会館内

TEL 075-322-0530 FAX 075-322-0529

E-mail info@kyoto-3rbiz.org

URL <http://www.kyoto-3rbiz.org/index.html>
